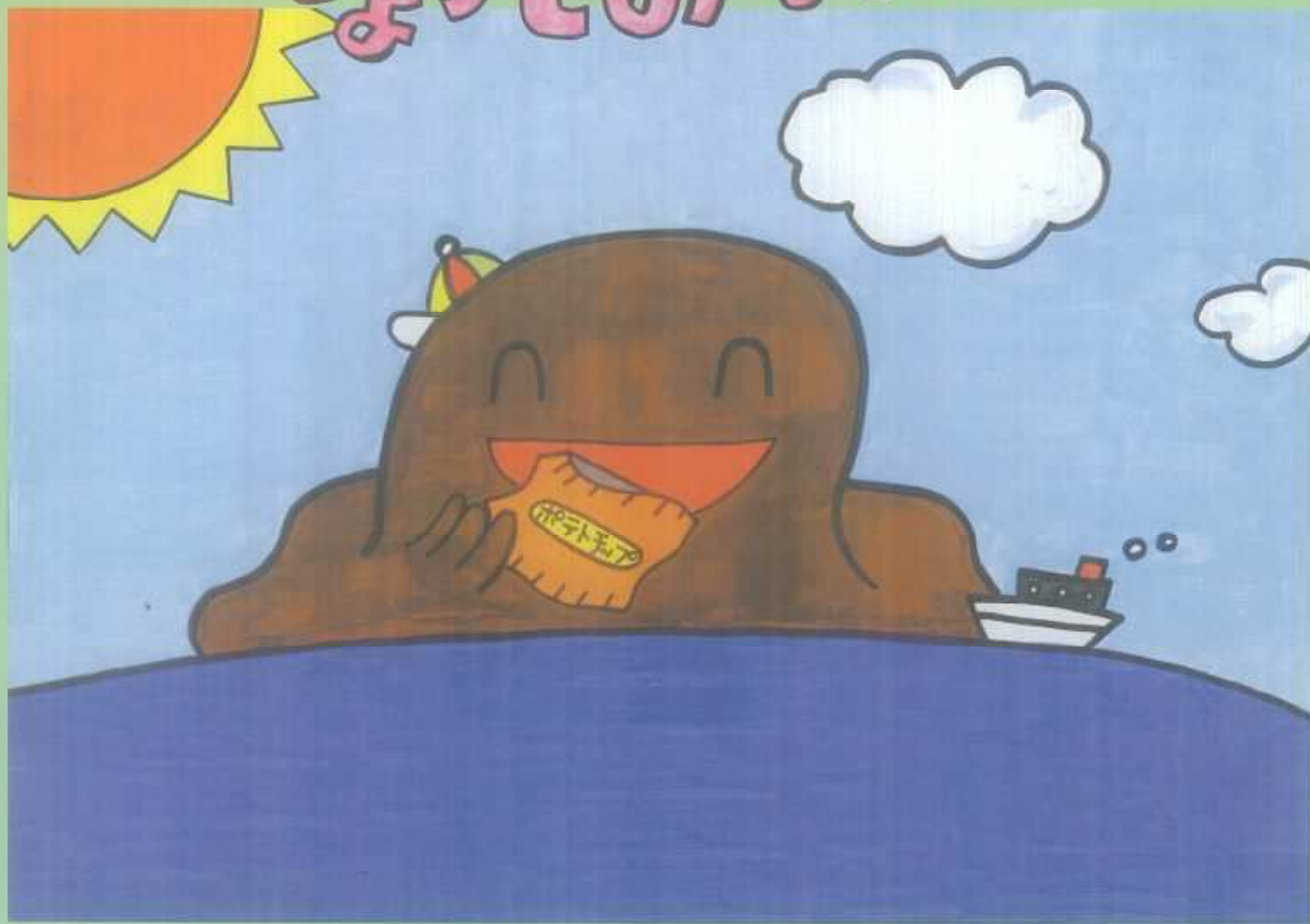


うめたてちかんは

きょうもおながいっばい





みんなは、おかしを
たべたあとに
のこったふくろを
きちんとごみばこに
すてているかな？

みんながだしたごみは、
『うめたてち』という
ところにはこばれます。

きょうは、そんな
『うめたてち』の
おはなしです。

それでは、
はじまり はじまり…



うめたてちくんは
とってもくいしんぼう。
すききらいなく、
はこばれるものは
なんでもたべてしまいます。

でも、さいきんたべすぎて
ちょっどこまっているよ。



きょうも
うめたてちくんのところに
いろいろなものが
はこばれてきました。

こわれたおもちゃや、
からのかんなど
たくさんあります。

「わあ。おいしそう!!!」

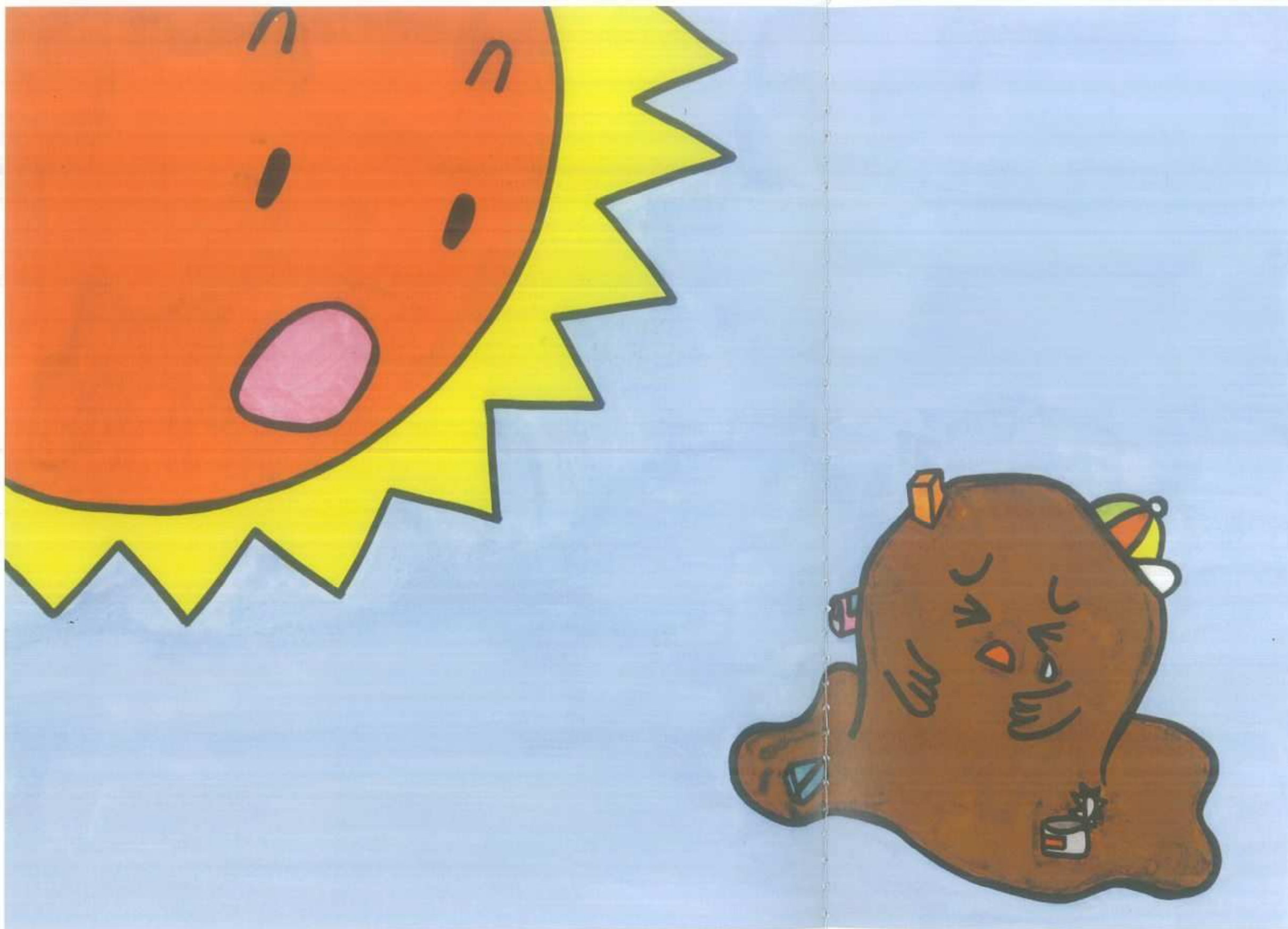


ところが…

「あいたたー。
おなかがいたいよおー。」

よくみると、うめたてち
くんのおなかに
いろいろなものが
ささっています。

うめたてちくんは
とてもくるしくて
なっています。



「どうしたの？おなかが
いたいの？」
おひさまがききました。

「うん。とってもいたい
の。どうしておなかが
いたいのかなあ。」

そこで、
さっき食べたものを
おもいだしてみました。



するとどうでしょう。
なんだか、やくそくが
まもられていないものが
いっぱいあります。

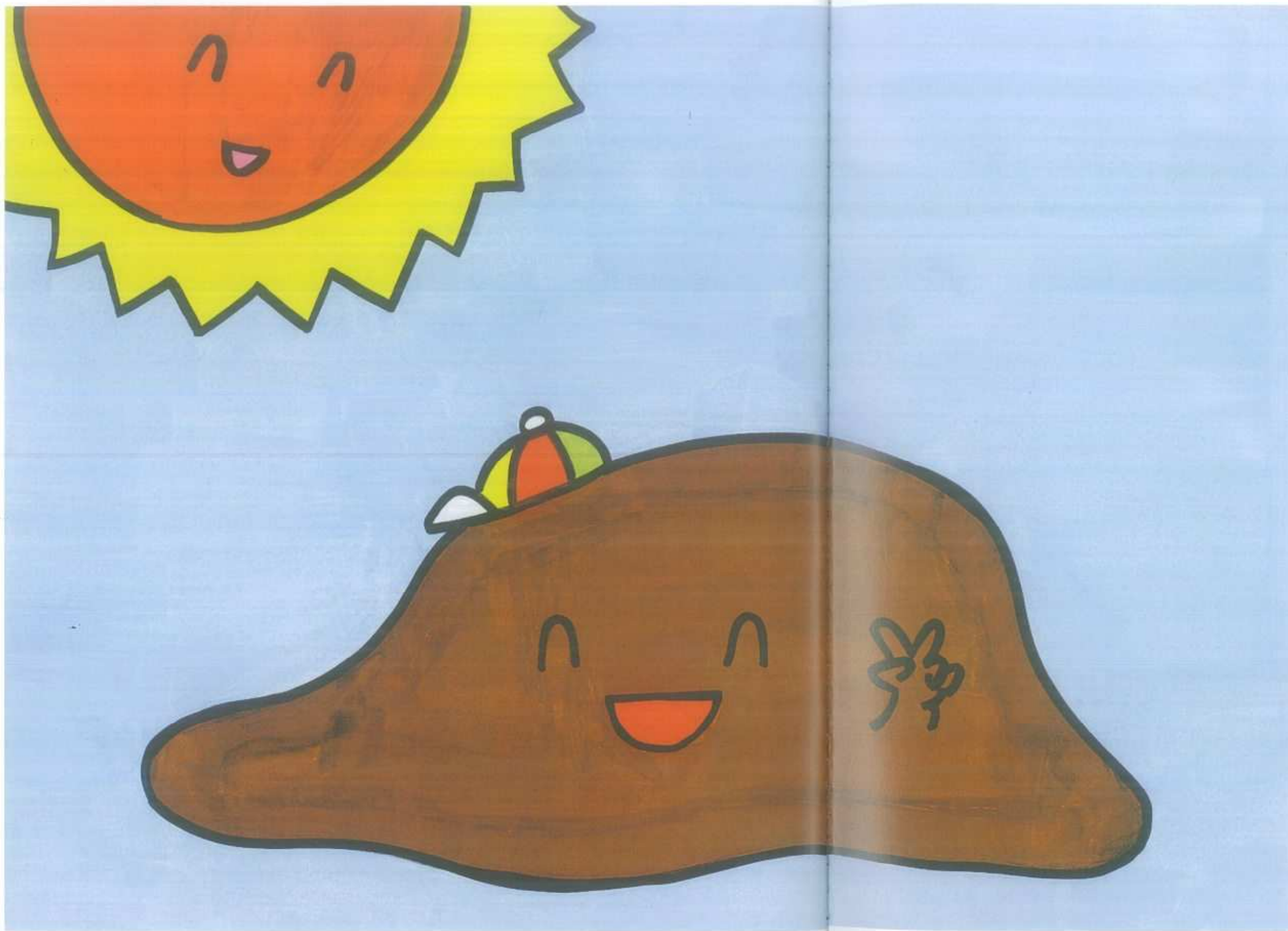
べつとほとる
ペットボトルや、かん、
しょくひんとトレイなど、
あたらしくうまれかわる
ことができるものも
いっぱいはいっていました。

「これはほんとうは、
ぼくがたべちゃ
いけないのに…
どうしてこんなに
あるのかな？
みんながきちんと
やくそくをまもって、
りょうもすくなくなれば
おなかもいたく
ならないのに。」



そのひから、
うめたてちくんは、
ものがはこばれるときには、
かならずこのようにいって
います。

「きちんとわけてくれない
と、ぼくのおなか
がくるしくなっちゃうよ。
あと、たくさん
ありすぎるから、
へらしてくれると
うれしいなあ。」



それから、みんな
うめたてちくんに
ごみをだすときには、
きちんとわけて、
できるだけすくなく
もっていくように
になりました。

みんなも
うめたてちくンを
もっともっとげんきにして
あげてね。

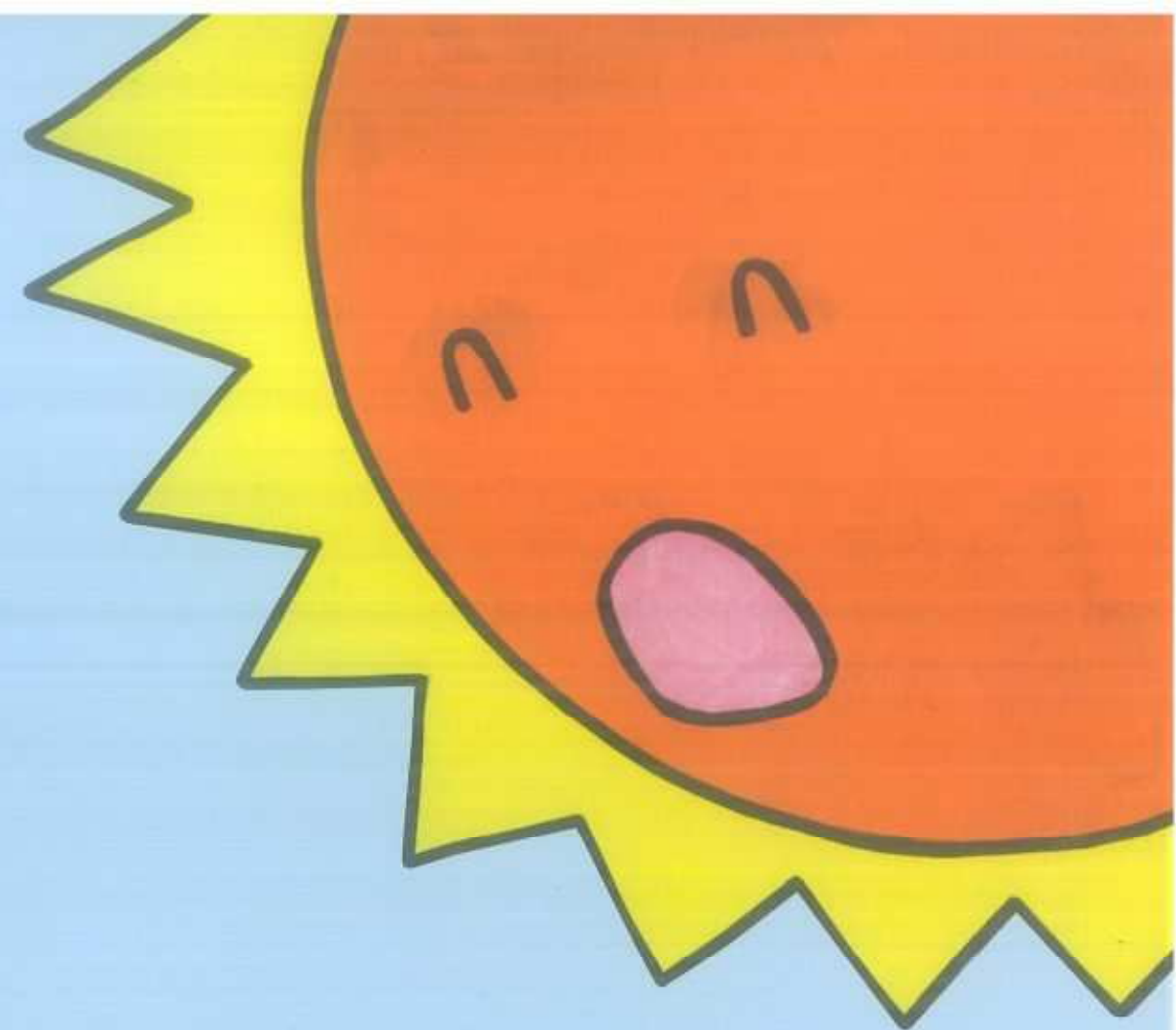
(おしまい)

うめたてちくん、げんきになってよかったね。
みんなも、うめたてちくんがずっとげんきでいられるように
やくそくをしてください。

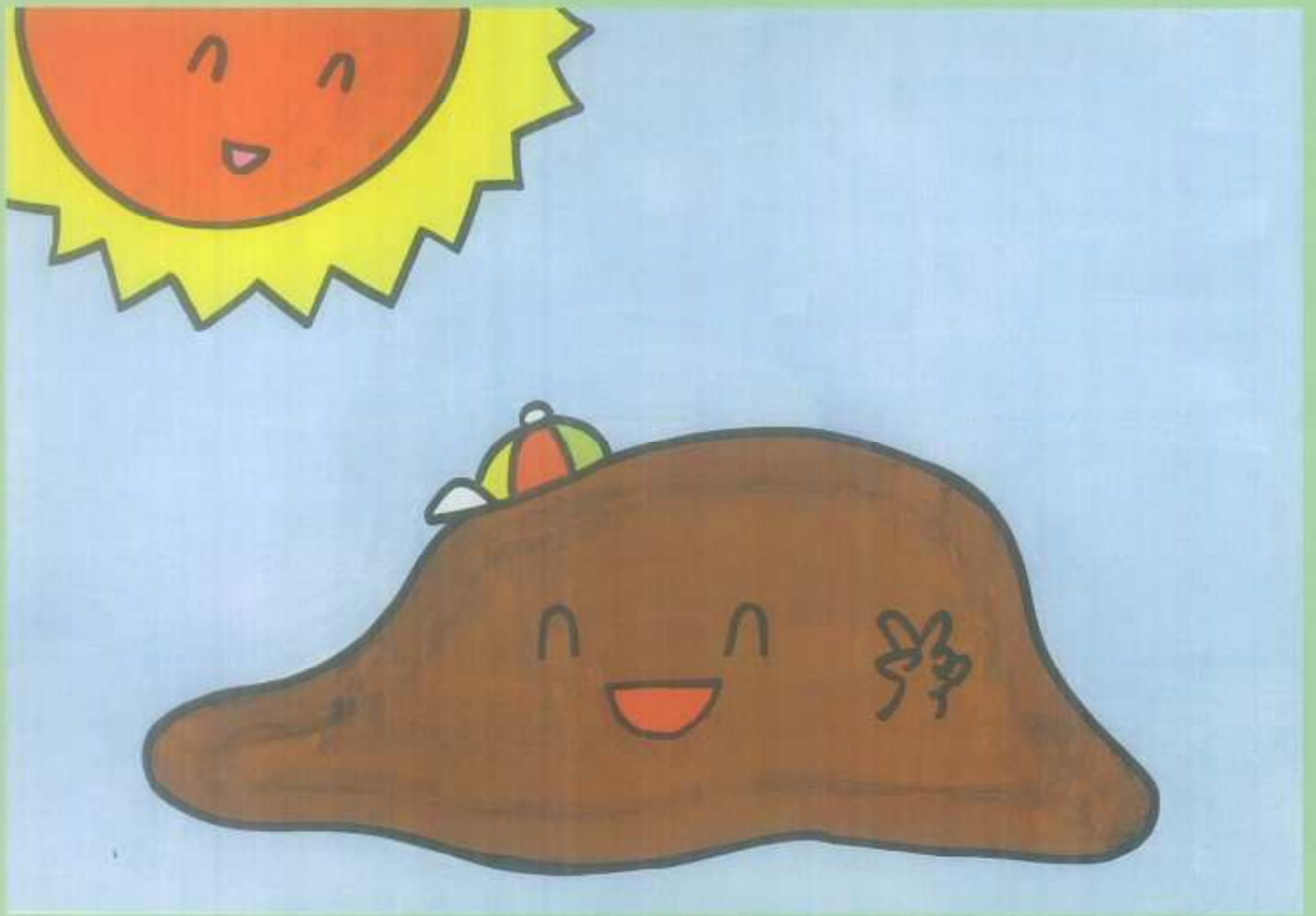
- 1、ごみはなるべくへらしてね。
- 2、まだつかえるものは、たいせつにつかってね。
- 3、ペットボトル、かん、しょくひん^{とれい}トレイなどは、
あたらしいものにうまれかわれるから、
きちんとわけてね。

うめたてちくん

「みんな、おねがいます！」



この絵本は、暮らしの中のごみについて
子どもたちに関心をもってもらうために
作成しました。
絵本をとおして、子どもたちと一緒に
ごみをどうしたら減らせるか考えて
みてください。



平成17年6月

発行
葛飾区環境部リサイクル清掃課
〃 清掃事務所

協力
日の出保育園